

# 山行報告書

報告書作成

2012年8月25日

山名 [山域]	木曾駒ヶ岳 (2956m) 福島B [中央アルプス]	目的と方法	夏合宿
登山期間	2012年7月27日 (金) ~ 7月29日 (日)	山行形態	テント泊、ピストン
参加人数	4人		

## 行動記録

◆7月27日 (金):

岡崎IC (2042) = 0:38 = 土岐JCT (2120) = 0:25 = 中津川IC (2145) = 0:45 = サークルK木曾上松店 (2230,2240) = 0:20 = 道の駅「三岳」[TS0] (2300) 就寝 (2330)

◆7月28日 (土):

TS0起床 (400,425) = 0:15 = デイリーヤマザキ木曾福島新開店 (440,445) = 0:20 = 旧木曾駒高原スキー場第7P [ヒルトップP] (505,600) - 1:00 - 林道終点 (700,725) - 0:17 - 4合目 (742) - 0:38 - 4合目半手前 (820,830) - 0:05 - 4合目半 [力水] (835) - 0:33 - 5合目 (908,915) - 0:32 - 6合目 (947,958) - 0:44 - 7合目避難小屋 (1042,1115) - 0:50 - 7合目半 [山姥岩] (1205,1215) - 0:25 - 8合目 [水場] (1240,1252) - 0:42 - 玉ノ窪山荘カール下 (1334,1344) - 0:26 - 玉ノ窪山荘 [9合目] (1410,1432) - 0:35 - 木曾小屋 (1507) - 0:23 - 駒ヶ岳頂上山荘 [TS1] (1530) 就寝 (2030)

◆7月29日 (日):

TS1起床 (400,430) - 0:25 - 駒ヶ岳山頂 (455,530) - 0:20 - TS1 (550,734) - 0:36 - 木曾小屋 (810,812) - 0:23 - 玉ノ窪山荘 (835,850) - 0:24 - 玉ノ窪山荘カール下 (914) - 0:41 - 8合目 (955,1015) - 0:22 - 7合目半 [山姥岩] (1037) - 0:37 - 7合目避難小屋 (1114,1130) - 0:35 - 6合目 (1205) - 0:22 - 5合目 (1227,1245) - 0:23 - 4合目半 [力水] (1308,1317) - 0:23 - 4合目 (1340) - 0:20 - 林道終点 (1400,1418) - 0:37 - ヒルトップP (1455,1522) = 0:15 = 天神温泉「清雲荘」(1537,1655) = 0:02 = 蕎麦「水車家」(1657,1740) = 1:10 = 中津川IC (1850) = 0:10 = 恵那峡SA (1900,1910) = 1:02 = 岡崎IC (2012) = 0:06 = MK宅 (2018) = 0:22 = KH宅 (2040)

## 概念図



## 日誌

前夜泊地道の駅「三岳」は静かに安眠でき、御嶽山の前夜泊にも利用したい。

28日、ヒルトップ前のPIにトイレはなく(緊急時は可?)最終コンビニ木曾福島新開店で済ませておこう。

1時間の林道歩き後は幸ノ川を徒渉、本格的な登山道に入る。各合目に道標あり休憩がとりやすい。7合目まで急登が続くが日陰で歩きやすい。7合目避難小屋は清潔で水洗トイレ、ベンチ、広場がありゆっくり休憩できる。7合目からはトラバース道、山姥岩には雪渓があり天然クーラーが疲れを癒してくれる。岩場、老朽化した栈橋があり注意が必要。玉ノ窪山荘カールは最後の急登、本日の一番の上り。玉ノ窪山荘から天候が崩れ、木曾小屋からルート変更し山頂小屋までのトラバース道をとる。コマクサ発見。15時30分にテント場に到着、すでに満員御礼に近い。夕食ではMさんのチーズケーキに感動!

29日、4時に起床し空荷で登頂しご来光を拝む。朝食を済ませ他のパーティを見送り最終に出発する。登頂していないH氏は山頂へ、他3名はコマクサ鑑賞に木曾小屋までのトラバース道に行く。木曾小屋で合流し前日来た道を下る。最後1時間の林道で足にマメが。林道歩きに注意したい。

## メモ

ETC: 岡崎~中津川 2,800円  
 平日深夜割引 1,950円  
 休日割引 1,400円  
 駐車場: ヒルトップ前に100台(無料)  
 トイレなし

## 感想

福島Bコースは北側の尾根道で夏でも涼しく登山者も少ない。美味しい水や涼しい雪渓、岩場と変化もあり静かな山歩きが楽しめるいいコースでした。きっと夏合宿一番のコースでしょう。